

細島港

細島港の概要

県北部に位置する細島港は、“東九州の物流拠点”として本県産業を支える港である。コンテナ航路が4便/週（韓国航路、中国航路、神戸航路）、RORO船航路が3便/週（大阪航路）就航しており、東九州の物流拠点として重要な役割を担っている。

将来像

宮崎の物流と産業を支え、
安全・安心と潤いで満たされた東九州のみなと 細島
～背後地域産業の発展を支えていく物流・生産の一大拠点、細島港～
～災害に強く、市民の暮らしと企業活動を支える防災拠点、細島港～
～豊かな地域資源を生かし、県北地域の交流拠点、細島港～

主な施策

- ◆ 国際海上コンテナ輸送、内航複合一貫輸送網のネットワーク強化
- ◆ 効率的な港湾利用への転換
- ◆ 大型バルク船への対応

- ◆ 地震・津波対策の推進
- ◆ 発災時の物資輸送・救援活動拠点としての機能強化

物流

産業

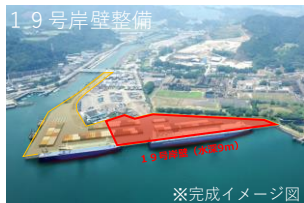
安心・安全

交流・環境

- ◆ 産業を支える港湾の整備
- ◆ 漁船対策の推進による地域水産業の振興

- ◆ プレジャーボート対策の推進
- ◆ 魅力ある親水空間の整備
- ◆ 周辺観光資源とのネットワーク形成

- ◆ 19号岸壁の整備（R4～R8予定）
- ・ 大型化するRORO船に対応
- ・ 内貿ユニットロード機能の強化
- ・ ヤード不足の解消



※完成イメージ図



HAKKO ひなた(R2.2就航)

- ◆ 16号岸壁の整備（R6完成）
- ・ 原木の輸出に対応
- ・ 効率的な港湾利用



16号岸壁
水深 10.0m
延長 170.0m

- ◆ 上屋等改修（H30完成）
- ・ クルーズ船受入体制整備

- ◆ 18号岸壁及びふ頭用地整備

- ◆ 国際物流ターミナル（H27.6供用開始）

- ◆ 余島防波堤津波対策（R3完成）

- ◆ コンテナターミナル電源高上げ（R3完成）

- ◆ 北沖防波堤 L=450m（H29完成）

- ◆ 南沖防波堤整備（～R9予定）

- ◆ 津波避難施設の整備・避難路、広場の整備（H30完成）



避難訓練状況

